

【2024年版】

2024年禁止表国際基準改定点



(公財) 北海道スポーツ協会 スポーツ科学委員会





2024年禁止表国際基準と 関連する注意事項

- 2024年禁止表国際基準の改定ポイント
〈主な変更点〉
 - ترامadol (痛み止め)
 - 血漿成分献血 (献血)
 - 追加された禁止物質
 - 監視プログラム
- 関連する注意事項



トラマドールはどんな薬か？

<効能・効果>

- 鎮痛薬（痛み止め）
- 痛みの伝達を抑える、痛みを抑える力を増やす。
 - ①慢性疼痛における鎮痛
 - ②疼痛を伴う各種癌における鎮痛

<製品例>

トラマール、トラマドール、トラムセット、トアラセット、ワントラム、ツートラムなど



禁止表国際基準におけるトラマドールの取り扱い変更

規則	世界アンチ・ドーピング規程	
対象年	2023年12月31日まで	2024年1月1日から
分類	監視プログラム	競技会（時）に禁止される物質（S7.麻薬）
TUE申請	不要	<ul style="list-style-type: none">• 大会時に治療目的で使用する場合は、事前にTUE申請（大会30日前までが目安）• 大会以外で使用した場合は、ドーピング検査の対象となり、TUEの提出が求められた場合に申請• 急遽、大会で使用した場合は、後から申請• 但し、選手のレベルにより手続きが異なるので、要注意 

ウォッシュアウト期間 = 24時間（体内から薬が消失するまでの時間、目安）

主な変更点

- 血漿成分献血：登録された採取センター（日本赤十字血液センター）で行う競技者からの血漿交換による血漿または血漿成分の提供（献血）は禁止されない
- 追加された禁止物質：サプリメント等の濫用傾向のある物質や研究段階にある物質等の新しい物質を複数例示
- 監視プログラム
 - タペンタドール（麻薬）とジヒドロコデイン（咳止め）は競技会（時）の使用パターンを監視するために追加した。
 - セマグルチド（GLP-1類似物質：リベルサス）を、スポーツにおける有病率と使用パターンを調べるため追加



2024年禁止表国際基準

2024年1月1日発効

常に禁止される物質と方法 (競技会(時)および競技会外)

[禁止物質]

- S0. 無承認物質
- S1. 蛋白同化薬
- S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質
および模倣物質
- S3. ベータ2作用薬
- S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬
- S5. 利尿薬および隠蔽薬

[禁止方法]

- M1. 血液および血液成分の操作
- M2. 化学的および物理的操作
- M3. 遺伝子および細胞ドーピング

競技会(時)に禁止される 物質と方法

[禁止物質]

- S6. 興奮薬
 - A. 特定物質でない興奮薬
 - B. 特定物質である興奮薬
- S7. 麻薬
- S8. カンナビノイド
- S9. 糖質コルチコイド

特定競技において禁止される物質

- P1. ベータ遮断薬

禁止表は
毎年改定

※**競技会時(時)**：競技者が参加する予定の**競技会の前日の真夜中(午後11時59分)**に開始され、**当該競技会及び競技会に関する検体採取手続きの終了までの期間**

追加された禁止物質

禁止表分類	例示として追加された禁止物質名
S0. 無承認物質	<ul style="list-style-type: none">• 2,4-ジニトロフェノール (DNP)• トロポニン活性化薬 (レルデセムチブ、チラセムタイプ等)
S1. 蛋白同化薬	<ul style="list-style-type: none">• トレストロン (7α-メチル-19-ノルテストステロン、MENT)• ジメタンドロン (7α,11β-ジメチル-19-ノルテストステロン)• 11β-メチル-19-ノルテストステロンは、ナンドロン
S2. ペプチドホルモン、成長因子、関連物質および模倣物質	<ul style="list-style-type: none">• テトラコサクチド• カプロモレリンとイブタモレン (MK-677)• メカセルミン
S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬	<ul style="list-style-type: none">• Rev-erb-α作動薬 (SR9011)
S5. 利尿薬および隠蔽薬	<ul style="list-style-type: none">• コニバプタン• モザバプタン
S6. 興奮薬	<ul style="list-style-type: none">• 2-フェニルプロパン-1-アミン (BMPEA、β-メチルフェニルエチルアミン)• ترامゾリン (禁止表の例外物質として記載)

監視プログラム

1. 蛋白同化薬：競技会（時）および競技会外：エクジステロン
2. ペプチドホルモン・成長因子・関連物質および模倣物質：競技会（時）および競技会外：18歳未満の女性におけるゴナドトロピン放出ホルモン（GnRH）アゴニスト
3. ハイポキセン（ポリヒドロキシフェニレン チオ硫酸ナトリウム）：競技会（時）および競技会外
4. 興奮薬：競技会（時）のみ：プロピオン、カフェイン、ニコチン、フェニレフリン、フェニルプロパノールアミン、ピプラドロール、シネフリン
5. 麻薬：競技会（時）のみ：コデイン、デルモルフィン（および類似物質）、ジヒドロコデイン、ヒドロコドン、タペンタドール
6. セマグルチド：競技会（時）および競技会外

監視プログラム：

禁止表に掲載されてはいないが、スポーツにおける濫用のパターンを把握するために監視することを望む物質



2024年禁止表国際基準と 関連する注意事項

■ 関連する注意事項

- 糖質コルチコイドに関する情報
- Global DRO（薬の検索サイト）
- 国スポドーピング検査同意書
- 国スポアンチ・ドーピング教育履歴
- JSPOアンチ・ドーピング教育サイト



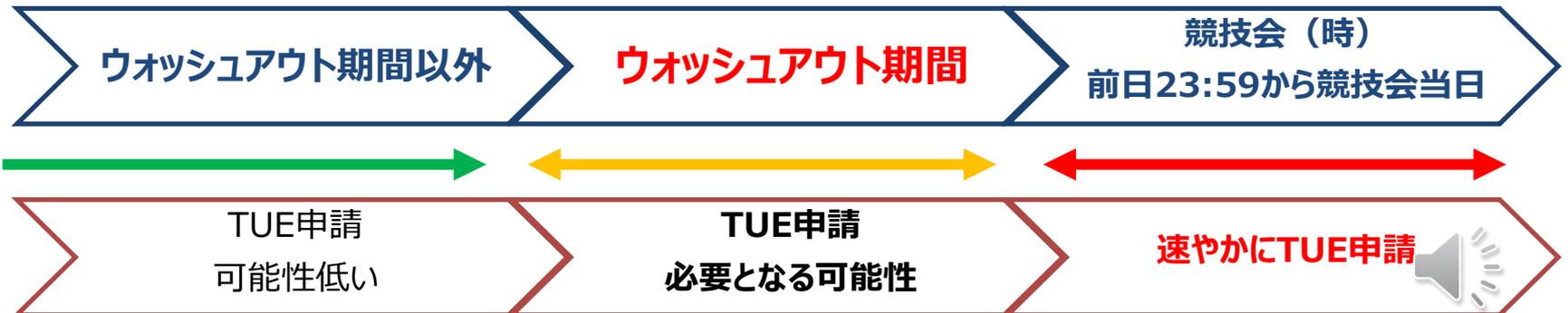
S9.糖質コルチコイドに関する変更

- 陶酔感、抗炎症作用（ケガをしていても競技を継続できる）、感染の増悪、続発性副腎機能不全、消化性潰瘍の発現等
- 糖質コルチコイドは、投与経路によりTUE（治療使用特例）申請の方法等が異なる

投与経路	投与方法	競技会前		競技会（時）
			ウォッシュアウト 期間	
経口	口腔粘膜、口腔 （頬）、歯肉、舌 下投与を含む	遡及的TUE	遡及的TUE （TUEを求められる 場合あり）	TUE
すべての注射経路 （静脈内、筋肉内、 関節周囲、関節内、 腱周囲、硬膜外 等）	注射	遡及的TUE	同上	TUE
経直腸	直腸 （坐薬を含む）	遡及的TUE	同上	

ウォッシュアウト期間（参考情報）

経路	糖質コルチコイド	ウォッシュアウト期間
経口 （口腔粘膜、口腔（頬）、歯肉、舌下投与を含む）	すべての糖質コルチコイド	3日
	但し、トリアムシノロンアセトニド	10日
筋肉内	メチルプレドニゾロン	5日
	プレドニゾロン、プレドニゾン	10日
	トリアムシノロンアセトニド	60日
局所 （関節周囲、関節内、腱周囲、腱内）	すべての糖質コルチコイド	3日
	但し、トリアムシノロンアセトニド、プレドニゾロン；プレドニゾン	10日



どんな治療に糖質コルチコイドを使うのか？

- 整形外科で関節内注射をする（テニス肘、野球肘、腱鞘炎など）。
- 花粉症治療のために、耳鼻科で筋肉内注射をする。
- アレルギーで飲み薬として処方する。
- 痔の軟膏や坐薬
- 口内炎の塗り薬や貼り薬
- 抜歯後の炎症や腫れを抑える



ケナコルトAG筋注用



セレスタミン配合錠



Global-DRO 自分の薬を検索できるサイト

Global DRO - Home

保護された通信 | https://www.globaldro.com/JP/search

global DRO 禁止表国際基準にもとづいた検索サイト

HOME サーチ ヘルプ よくある質問と回答 (FAQS)

ユーザータイプ 競技 購入国 検索

競技の選択 競技の選択 日本 検索

①ユーザータイプ

- 競技者
- コーチ

②競技

③購入国

- 日本

④検索：

調べたい薬の
名前や成分を入力



READ THEM
CAREFULLY!

育てるための活動を推進しています。

JADA Website / PLAY TRUE 2020

でも相談を！

スポーツファーマシスト検索



成分のステータス

インスリン (Insulin)

他の成分名

Insulin (beef isophane); Insulin (beef neutral soluble); Insulin (beef protamine zinc); Insulin (beef zinc suspension); Insulin (human isophane); Insulin (human neutral soluble); Insulin (human zinc suspension); Insulin (human); Insulin (human, crb); Insulin (pork isophane); Insulin (pork neutral soluble); Insulin (pork zinc suspension); Insulin aspart; Insulin aspart (Genetical recombination); Insulin aspart protamine; INSULIN BIOSYNTHETIC HUMAN BR; Insulin degludec; Insulin detemir; Insulin detemir (Genetical recombination); Insulin glargine; Insulin glargine (Genetical recombination); Insulin glulisine; Insulin glulisine (Genetical recombination); Insulin human (Genetical recombination); INSULIN INJECTION HUMAN BIOSYNTHETIC; Insulin Lente; Insulin lispro; Insulin lispro (Genetical recombination); Insulin lispro protamine; Insulin Protamine Zinc; Insulin Regular; INSULIN SEMI SYNTHETIC HUMAN; Insulin Semilente; Insulin Ultralente; Isophane Insulin (NPH); Lente insulin; Protamine zinc insulin (PZI); Regular Insulin; Semilente Insulin; Ultralente Insulin

ステータス

投与経路

投与経路にかかわらず*

競技会

× 禁止

競技会外

× 禁止

* たとえ投与する物質が禁止物質ではなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。詳細。

WADAの分類

ホルモン調節薬および代謝調節薬 (S4)

検索詳細

参照番号

041951565199

購入国

日本

競技

検索日と時間

Global DROによる 検索例

<インスリン>

- PDF保管
- ステータス（競技会・競技会外）：いずれも禁止
- WADAの分類：S4
- 購入国：日本
- 競技選択：●●●●
- 検索日と時間：

Fr, 05 Jul 2019

06:11:38 UTC

※UTC（協定世界時の現在時刻：日本との時差9時間）



TUE（治療使用特例）


Ver.202302

Japan Anti-Doping Agency (JADA)
Therapeutic Use Exemption (TUE) Application Form
【治療使用特例 (TUE) 申請書式】

Please complete all sections in capital letters or typing. Athlete to complete sections 1, 2, 3 and 7; Physician to complete sections 4, 5 and 6. Illegible or incomplete applications will be returned and will need to be re-submitted in legible and complete form.

全てのセクションに大文字又はタイプでご記入ください。セクション1、2、3及び7は競技者が、セクション4、5及び6は医師にご記入ください。申請が判読不能又は不備を有する場合には返却されますので、判読可能かつ不備のない書式により再提出してください。

1. Athlete Information 競技者情報 [※英語記入]

Last Name: _____ First Name(s): _____
氏 (漢字) _____ 名 (漢字) _____

Female: Male: Date of Birth (dd/mm/yyyy): _____
女性 _____ 男性 _____ 生年月日 (日/月/年) (dd) 日 / (mm) 月 / (yyyy) 年

Address: _____
住所 _____

City: _____ Country: _____
市 _____ 国 _____

Postcode: _____ Telephone: (with International code) _____
郵便番号 _____ 電話番号 (国コード含む) + _____

Sport: _____ Discipline: _____
競技 _____ 種目 _____

必要事項がすべて記載された書式を、次に示された方法により、日本アンチ・ドーピング機構に提出してください。また、自分の記録のために必ず写しを保持してください。

送付先：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 TUE委員会
〒112-0002 東京都文京区小石川1-12-14 日本生命小石川ビル4階
FAX 03-5801-0944 (FAXで申請した場合は、必ず原本を郵送すること)

		期日	担当者
受付	FAX	月 日	(JADA記入欄)
	郵送	月 日	
	追加資料	月 日、月 日	
結果	送付	月 日	申請第 _____ 号 (Application No.)
	ADAMS	月 日	

STRICTLY CONFIDENTIAL
機密資料

p1/12

TUE申請の目的

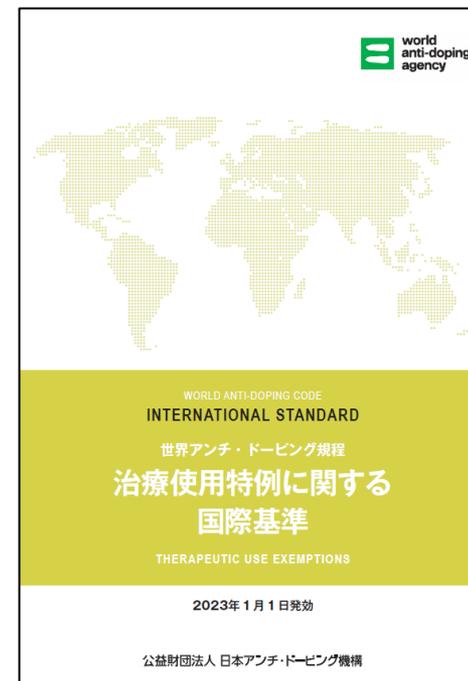
- 禁止物質を**治療目的**に使用する際に事前申請（12枚）
- **医薬品のみ**（サプリメント、漢方薬は不可）

TUE申請の理由

- 使用しないと健康に重要な影響が出る
- 健康を取り戻す以上に競技力を向上させない
- 他に代えられる治療方法がない
- ドーピングの副作用に対する治療ではない



TUE（治療使用特例）



＜申請に必要な書類＞

1. TUE申請書（12枚） **英語で記入**
2. TUE申請用確認フォーム（1枚）
3. 医療情報：臨床経過、診療所見（写真等）、検査結果（データ、報告書コピー）、画像所見（フィルム）等

TUE送付先

- 国内大会の場合はJADAに郵送
〒112-0002 東京都文京区小石川1-12-14 日本生命小石川ビル4階
（公財）日本アンチ・ドーピング機構 TUE委員会
- 大会の30日前までに提出
- 競技団体からの申請の場合はパフォーマンスレベルにより異なる

**大会まで30日を
切っていても申請！**

＜注意点＞

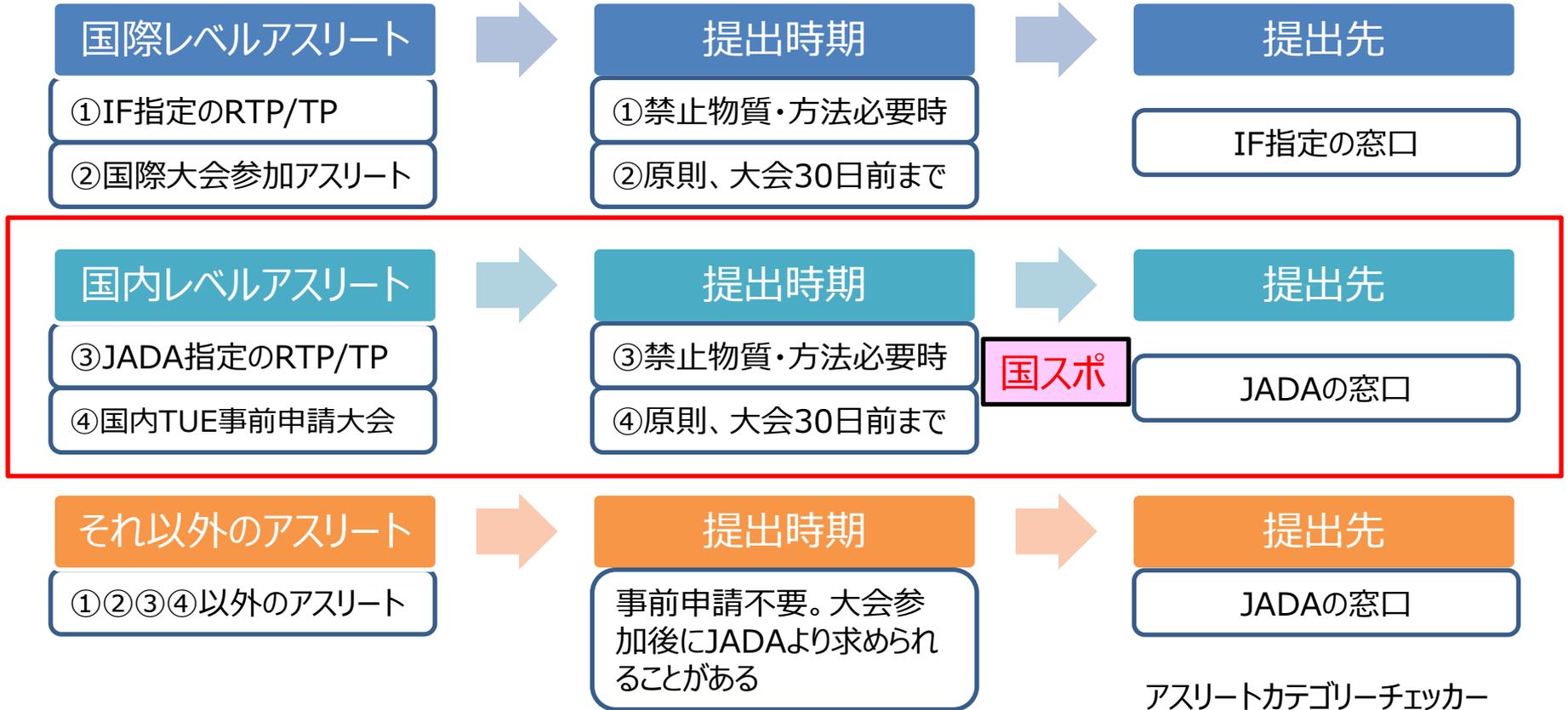
- 基本的には事前申請。不測の事態や緊急治療の場合には大会期間中でも受付
- 承認後、有効期間を確認

TUE（治療使用特例）申請方法

アスリートの権利

- 病気やケガの治療のために禁止物質・禁止方法を使用している人でもスポーツに平等に参加する権利を守るため

参考：アンチ・ドーピングと医療-2023年版-



アスリートカテゴリーチェッカー



国民スポーツ大会参加のための登録書類

国民スポーツ大会に参加する選手は必ずこの用紙に署名の上
大会期間中は常に携帯してください。

国民スポーツ大会ドーピング検査 同意書

公益財団法人日本スポーツ協会 御中

私は、国民スポーツ大会への参加にあたり、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイトにおいてドーピング検査手続き、規則、注意事項等を熟読、理解し、以下のことに同意します。

- ① 参加する大会の実施要項総則及び日本アンチ・ドーピング規程を遵守し、ドーピング検査を受けること
- ② アンチ・ドーピング規則に違反した場合、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」に従うこと、また処分や裁定の内容に不服の場合、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構に仲裁を付託し、その判断に従うこと

_____年_____月_____日

選手氏名 (自署) _____

生年月日 (西暦) _____年_____月_____日 性別 男・女

選手が18歳未満の場合

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 御中

私、【親権者氏名】_____は、

【18歳未満の競技者】_____ (以下「甲」)の親権者としてJADAウェブサイト(<http://www.plavtruejapan.org/>)にて最新の日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査、検体の分析、結果の管理、その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」)等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲が国民スポーツ大会へ参加し、ドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、上記国民スポーツ大会ドーピング検査同意書にも同意します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2021年版日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18歳未満を未成年 (Minor) として扱うものとし、18歳、19歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

_____年_____月_____日

親権者 (自署) _____
(法定代理人親権者)

国民スポーツ大会 選手カード

選手本人
顔写真
貼付

タテ 4cm×ヨコ 3cm

氏 名 _____

所属都道府県 _____

競技・種目名 _____

【国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴】

国スポ本戦出場前に受講したアンチ・ドーピング教育について記入してください。
①JSPD 指定研修会等受講/②JADA 又は JSPD ホームページ動画視聴/③JADA 又は JSPD 作成資料・教材閲覧等

_____番を_____年_____月_____日に受講済み

(受講内容: _____)

※受講内容には①研修会の主催者・名称、②動画名称、③資料・教材名のいずれかを記入

【選手が18歳未満の場合、保護者のアンチ・ドーピング教育履歴】

_____番を_____年_____月_____日に受講済み

(受講内容: _____)

- この内容は、国スポ本戦出場前に必ず記入すること。
- 大会期間中または大会期間後に主催者等から提示または提出を求められることがあるため、大会期間中は常時携帯の上、大会終了後も大切に保管しておくこと。
※教育に関する国際基準及び日本アンチ・ドーピング規程に基づき、教育履歴の提出が求められています。

国民スポーツ大会におけるアンチ・ドーピング教育の義務化

**国民スポーツ大会アンチ・ドーピング
教育履歴確認カード**

氏 名 _____

参加都道府県 _____

競技・種目名 _____
※監督のみ記入

参加区分 監督・スポーツドクター・アスレティックトレーナー
※いずれかに○印を記入

【国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴】

国スポ本戦出場前1年以内に受講したアンチ・ドーピング教育について記入してください。
①JSPD 指定研修会等受講／②JADA 又は JSPD ホームページ動画視聴／③JADA 又は JSPD 作成資料・教材閲覧等

_____番を_____年_____月_____日に受講済み

(受講内容: _____)

※受講内容には①研修会の主催者・名称、②動画名称、③資料・教材名のいずれかを記入

- この内容は、国スポ本戦出場前に必ず記入すること。
- 大会期間中または大会期間後に主催者等から提示または提出を求められることがあるため、大会期間中は常時携帯の上、大会終了後も大切に保管しておくこと。

選手・監督、本部役員帯同のスポーツドクター、アスレチックトレーナー、少年種別に参加する選手の保護者は、本大会又は冬季大会参加前の1年以内に日本スポーツ協会が指定するアンチ・ドーピング教育を受講する。

■ 令和5（2023）年4月1日～
国体（国スポ）本戦出場前の
アンチ・ドーピング教育受講を**完全義務化**とする



JSPOアンチ・ドーピング教育サイト

【教育推奨内容】

- ・ JADAウェビナー動画

ウェビナーを受講後は、**Real Champion Quiz**で理解度チェック★

※第78回国民スポーツ大会冬季大会参加者用登録コードはこちら↓

winter2024



少年の部出場選手



成年の部出場選手



サポートスタッフ



保護者



アンチ・ドーピングに関する規則は
随時、改定されます。

特に禁止表国際基準や関連情
報は必ず最新の情報を確認して
ください。





【基礎編】 知っておきたい アンチ・ドーピング情報

アンチ・ドーピングの基礎知識

- ドーピングの定義
- アスリートの役割と責務
- ドーピング検査
- ドーピング禁止物質と方法
- 治療使用特例（TUE）
- 情報を探す



アンケート送付のお願い

北海道スポーツ協会：

令和5年度第2回 国民スポーツ大会出場選手を中心とした
アンチ・ドーピング情報（2024年禁止表国際基準改定点）

以下のURLからアクセスして、アンケートの入力をお願いします。

アンケート締切：2024年3月31日（日）

オンデマンド配信：2023年1月5日（金）から

<https://forms.gle/429vwhX4xtZs5Bgo6>

